

屋内消火栓設備の使い方

—1人で操作できるもの編—



①

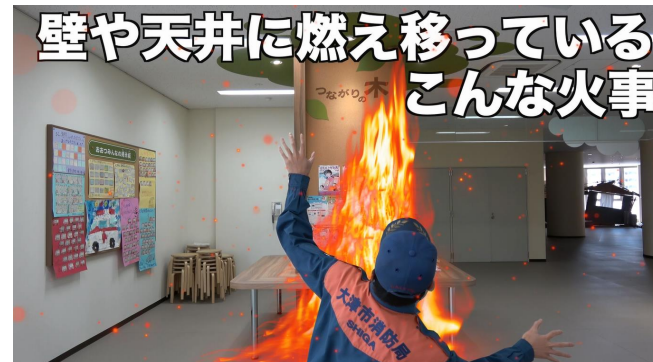


それでは屋内消火栓設備の紹介をしたいと思います。
屋内消火栓設備をざっくり言うと消火器のパワーアップ版です。
ポンプの力を使い水で消火する設備です。

屋内消火栓の消火能力



②



屋内消火栓設備の消火能力は非常に高く消火器で消せない壁や天井に燃え移っている火災に対しても対応できる設備です。その反面放水するときに正しい操作方法、正しい姿勢をとらないと怪我をしてしまう恐れがあるのでしっかりと覚えましょう。

屋内消火栓設備の種類

屋内消火栓設備は



2種類に分類される

③



屋内消火栓設備は2種類に分類されます。
ひとりで操作できるものと
2人以上で操作するものに分けられます。

1人で操作できるもの編



④



1人で操作できるものはこの緑のシールが貼られていますので確認してください。

まずはじめに製造メーカーによって起動スイッチの場所が違うことがあるので設置されている屋内消火栓設備の扉を開けて起動方法について確認しましょう

① 起動ボタンを押す



⑤



①起動ボタンを押します。先ほども説明しましたが製造メーカーによって
起動ボタンの位置は変わります。
発信機のベルをかねているタイプ
扉を開け中に起動ボタンがあるタイプ
がありますので設置されている屋内消火栓設備を確認しておきましょう。

② 扉を開ける



⑥



②扉を開けましょう

③ バルブを開ける



⑦



③バルブは普段皆さんが使用している蛇口と同じで反時計回りで開くことができます。
またバルブに関しても製造メーカーによって位置が変わりますので確認しましょう。

④ ホースを伸ばす



⑧



④ホースを伸ばす
内部にあるノズルを持ち火災が発生している
ところまでホースを伸ばします

⑤ ノズルを開く



⑨



⑤ノズルを開ける

放水体勢が整えばノズルを開きます

このノズルに関しても製造メーカーによって形状が違うため
確認しておきましょう。

正しい放水体勢



グッとしっかりと握り



ビシッと足を張って



前傾姿勢で構えて放水する

⑩



グッとしっかりと握り



ビシッと足を張って



前傾姿勢で構えて放水する

屋内消火栓設備は高水圧で放水するため反動が大きくなります。
そのため正しい放水体勢を取らないと怪我をしてしまう恐れがありますので正しい放水体勢を身につけることが重要となります。
分かりやすく言いますとノズルをグッと強く握り、足をビシッと張って前傾姿勢で構えて自分の体重で放水の水圧に耐えるイメージです。